

子宮頸癌ワクチンの比較

	4価ワクチン	9価ワクチン
商品名	ガーダシル	シルガード9
ターゲットとしているHPVウイルスの型	6.11.16.18(4種類) 16.18が特に悪玉	6.11.16.18.31.33.45.52.58(9種類)
対象予防疾患	子宮頸がん、外陰/膣上皮内腫瘍、尖圭コンジローマ・肛門癌	子宮頸がん、外陰/膣上皮内腫瘍、尖圭コンジローマ
危険なHPV型カバー率	65.4%	88.2%
6・11・16・18型に対する有効性	96.9%	96.9%
ターゲットのHPV型に感染した場合の予防効果	93.8%	98.4%
31.33.45.52.58型感染による疾患の予防効果	低い	高い
交差免疫獲得※の可能性	少ない	少ない
接種部位	上腕	上腕
既に潜伏感染しているウイルスの排除	不可	不可
注射部位の有害事象(痛みなど)発生率	79.5%	81.9%
注射部以外の有害事象(発生率)	29.9%	32.3%
接種推奨年齢※	12歳～16歳・男性への投与も可	男性への投与は適応外
接種費用	1回約2万円。若年者の場合、 給付あり	1回約3万円(自費)
接種間隔と回数	0、2、6カ月の3回	同左

※推奨接種年齢は初交前の14歳から18歳です。年齢が早い方が免疫効果が高いと言われています。
接種可能年齢は9歳以上です。最も推奨されるのは10歳から14歳(産婦人科診療ガイドライン)
※交差免疫とはワクチンがターゲットとしているHPV型以外のウイルスに対する免疫を獲得する事

HPV陽性例

HPV (9種判別)		
HPV判定	!	陽性
16型判定		検出せず
18型判定		検出せず
31型判定		検出せず
45型判定		検出せず
51型判定		検出せず
52型判定		検出せず
33/58型判定		陽性
35/39/68		検出せず
56/59/66		陽性

←4価ワクチン無効、9価ワクチン有効
←4価ワクチン無効、9価ワクチン無効

シルガード9接種予定の方は全例登録のため
下記QRコードより事前登録が必要です。
↓

